



# いちごぐみだより

尚徳福祉会 おぐら保育園

2022年1月発行



明けましておめでとうございます。子どもたちのいつもの笑顔が保育室に戻ってきて、久しぶりのせいか、ちょっぴりお兄さんお姉さんになったように見えます。おうちの方とたっぷり触れ合い、甘えられて、心も体も満足したことでしょう。そんな充電期間を終えて、ますます元気にパワーアップした子どもたち。今のお部屋で過ごすのもあと3か月です。毎日楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。本年度もどうぞよろしく願いいたします。



## すやすや おひるねタイム

4月、おんぶや抱っこで眠りについていた子どもたち。今では、食事が終わると自分から布団に向かい、ゴロゴロする姿が見られます。毛布をかけて、トントンをしていると眠りにつき、すやすやと寝息をたてて、気持ちよさそうに眠っています。ぐっすりとした後は、元気いっぱいに遊んでいます。



## こんなことができるよ

「ごはんにしようか」と声をかけると、手を洗おうと水道に向かう子どもたち。手を洗った後、エプロンを指差し要求する姿が見られ、エプロンを手にすると、自ら席に着くようになりました。食べ終わった後は、お口を拭く子、手を合わせてごちそうさまをする子の姿も見られます。

本格的な寒さがやってきました。風邪などで体調を崩しやすくなります。「様子がいつもと違うかな」と思ったことや、些細なことでも構わないので、登園の際には保育者にお知らせください。園の生活でも細かく気をつけて見ていきたいと思っています。